

天の虫「蚕」

豊田の
歴史にも
絹がある

絹の歴史からも
わかる
日本人の
心と精神性

古
から
今

「真の豊さ」
とは
どこにあるの
だろうか



日本、アメリカ、フランス
シルクの記憶をたどる感動のドキュメンタリー

音楽：小林洋平
監督／撮影：熊谷友幸
監修：嶋崎昭典(信州大学名誉教授)・高林千幸(岡谷蚕糸博物館館長)
制作：朝の学舎制作委員会
製作：KOA

2021年春 全国上映開始

国産絹の
受給率が
0,16%となった今、
私たちに
できる事とは
一体何か

上映会 & トークショー

2025年 2月 8日 (土)

【時間】 開場 12:30 / 開演 13:00~15:40 *映画とトークショーの間に休憩が御座います。

【場所】 豊田市産業文化センター (小ホール) *お車の場合利用認証を受けると3時間まで無料となります。

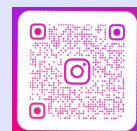
【入場料】 前売り ¥1,500 (前日まで) 当日 ¥2,000

【購入受付】

①メール受付後のお振り込み toyotasilk@gmail.com

②お電話受付後のお振り込み 080-3659-9990

③蔵カフェ ケ・セラ・セラでの現金受付 (営業時間内のみ) *豊田市小坂本町1丁目58 TEL: 0565-47-8177



Instagram
メッセージからも
受付可能です。

【お振込先】 ゆうちょ銀行 店名：二〇八 普通0612937 トヨタキヌノサトプロジェクト

その一本の細い糸は 人と人、国と国をつないできた…

この作品は、明治から大正、昭和にかけて日本のシルク産業繁栄の地、岡谷、信州を中心に、飛騨、福島、上州、横浜、そしてアメリカ、フランスへと、絹の歴史と記憶をたどる物語です。

シルクは、繊維加工の主演として世界の産業革命の礎となったばかりでなく、ファッションやモードなど、私たちが豊かな創造の世界へとといざなってきた、世界で最も細く、世界で最も美しい繊維です。

私たちがシルクはどのように出会い、私たちはなぜ、そのシルクに魅かれ続けてきたのでしょうか。

残された写真や証言、そして、5年にわたる各地の取材で、国や時空をこえたシルクと私たちの絆を見つめました。



主なロケ地：信州岡谷 飛騨古川 福島 横浜 京都 アメリカ フランス

【シルク時空をこえて上映会&トークショー】

12:30 開場

13:00 上映開始

14:45 休憩

15:00 トークショー

とよた衣の里プロジェクト大林、トーク熊谷監督 他

15:40 終了

【主催】 多世代交流型子ども食堂 山二

【実行委員】 とよた衣の里プロジェクト

【後援】 豊田市教育委員会 / 岡谷蚕糸博物館

一般社団法人日本サステナブルシルク協会

【協力・協賛】 蔵カフェ ケ・セラ・セラ

絹屋 (株式会社大翻)

【お問合せ】 080-3659-9990 / 090-9944-1205